広報
いまかね

No.114
42,12,10発行

発行　今金町役場　　編集　企画室　　印刷　野宮印刷

町の人口
42,11,30現在

世帯数	2,808
男	5,944
女	6,220
総人口	12,164



写真＝季節保育所に別れを告げる（花石）

12月

たのしかった季節保育所

五月の農繁期とともに開校された八束、今金、花石種川の季節保育所も、きびしい冬を迎えて閉所された。

長い間のことである。約二百人の子供たちは朝早くから夕方まで、保母さんのもとでたのしい毎日をすごしてきた。幸い心配された交通事故にもあわずに。

おかげで秋の農作業も一段とはかどり史上最高の豊作を迎えることもできた。これひとえに保母さんのたくましい協力の賜ものと深く敬意を表したい。ともあれ冬の交通事故は日ましに増えるが新入学児童のためにも一層の配慮が心要である。

議会だより

昭和41年度一般会計
決算で38万6千円の黒字

第四回臨時町議会は十一月三十日招集され、昭和四十一年度一般特別会計の決算について十二月七日まで審議されました。この結果監査委員の審査のとおり正当であるとして認定されましたが、みなさんが納められた税金がどのように使われているか深い関心をよせていることでしょう。これらはこんごの行政執行に対しても重要な問題でもあります。町はあらゆる事業を通じ、健全財政の確立とあわせ、町民の福祉と生活向上のため努力を傾けていますが、なんといつても円滑な行政運営は、町民の深い理解と協力をえなければなりません。

町税全体の12%

そこで一般会計の決算についてですが三十八万六千八百四十二円の黒字になりました。つぎに歳入総決算額は三億八千三百七十二万一千四百四十七円、歳入は三億八千三百三十三万四千六百五円となつています。

このおもな概要は、自主的財源として町税、地方交付税があつて歳入の四五・五%を占めており、残る依存財源は町債、国庫、道支出金の五四・五%で歳入がまかなわれています。本町もいかに依存度が高いことを示しています。（図表1）

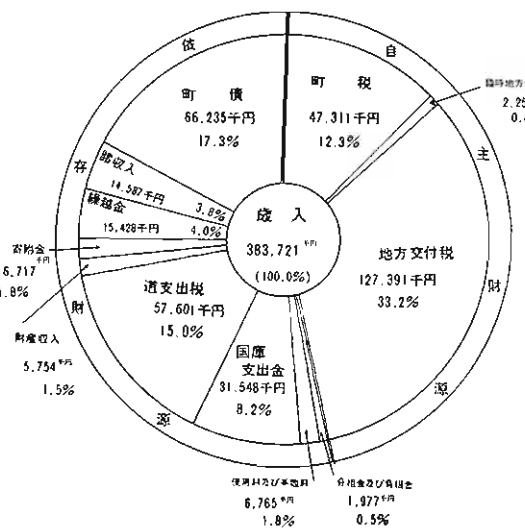
総務費に次ぐ産業費

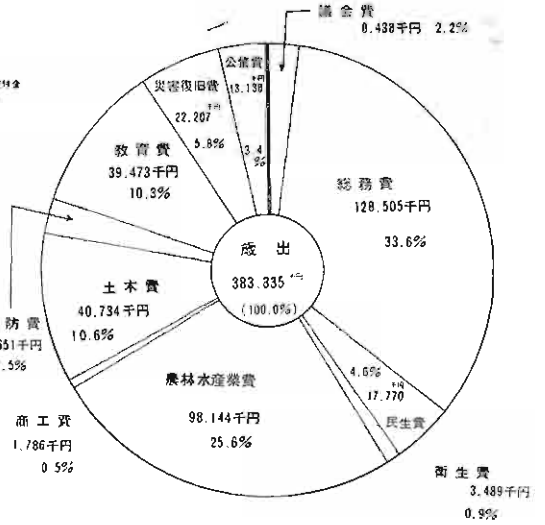
一方、歳出にあつては総務費が最も高く全体の三三・六%次いで農林水産業費が二五・六%、土木費一〇・六%以下教育費、災害復旧費、民生費、公債、消防費、議会費の順になつています（図表2）

また歳出のおもな事業は庁舎建設費、同備品購入費があわせて六千五百六万円、農林水産業費では、病害虫防除補助など八百三十万円、畜産奨励事業費三百七万円、開拓道路、飲料施設三百四十六万六千円、農業構造改善対策費一千百九十八万二千円、農村電化対策費二百三十二万円のほか林業費は構造改善対策もあわせ四千二十三万四千円となつています。さらに土木費にあつては道路橋梁費、河川費、都市計画費あわせて二千二百七十万五千円、公営住宅建設費が一千二百八万二千円にのぼつています

このほか教育費もプール建設費が五百七十八万七千円、教員住宅、特別教室の建設に二百八十万円が投入されています。

さらに豊かな町づくり社会福祉の向上のためにもそれぞれ分担されていますが四十年度に比較して黒字の少ないのは画期的な事業を推進しただめであります。





おたがいに人権を尊重しましょう

世界人権宣言は一九四八年十二月十日国連総会において採択され、広く世界に公布されました。この宣言は、世界の全ての人々の幸福な生活を実現するために、人間にとつて欠くことのできない基本的権利、自由を示し、世界的な立場からこれらの権利、自由を保障しようとするものです。

つまり人は、国家からも他人からもその人権を侵されることなく、また、他人の人権を侵すことなく、自由を享有すべきことを宣言したものです。

第十九回「人権週間」は十二月四日から十日までとなつていますが、過去十八回を通じて国民の人件意識はしだいに高まつてきています。しかし人権侵害の事例は近年公害、交通災害などの新らしい問題が増大、注目されています。このような人権侵害を絶無するためにも人権擁護思想の普及を図り、とくに個人の「名誉、信用の尊重」に重点をおき、相互の人権思想啓発につとめましょう。

安部町長の叙勲を祝う

関係者が集まって



五日午後一時から町公民館において安部町長の勲五等瑞宝章の受章祝賀会が盛大に行なわれました。

この日、安部町長の栄与を讃えようと町内から約二百人の関係者が集まって行なわれ、広い公民館もぎっしり祝賀会の発起人を代表して、清水連合町内会長、曽我井議長があいさつを述べました〃安部町長の叙勲は町民の栄与でもある〃とついで各関係者からそれぞれ祝辞がありました。

これに対して安部町長は「これもひとえに先人の遺業と町民の深い協力によるもの、こんごも全力を発展に傾けます」と感謝のことばを述べ祝宴に入りました。

町長は明治二十七年、宮城県名取郡増田町に生れ、六才にして渡道以来四十年間一貫して町行政にたずさわり昨年の藍授褒章について二度目の叙勲です。

屋外広告物を出すには

屋外広告物を掲出するには、その形や、色あい、場所などによっては美観をそこねたり、公衆に危害をおよぼすような場合もありますので、道では「北海道屋外広告物条例」を定め、指導、取締まりを行なっています。

ところで広告や宣伝のためにだす屋外広告物には、広告板、立看板、電柱類の広告のほか、ネオンサイン、ポスタービラなどがあります。これらは、個人のものでも、商店、また会社のものでも、どこえでも勝手にだすことはできません

具体的に説明しますと、電柱や街路灯の柱、または他人の家屋の壁などを利用しようとするときは、まずその所有者の承諾が必要です。これをおこたりますと軽犯罪法違反になります

また、道路を使用するときは、道路を管理する官庁と警察署の許可が必要です。この手続きをおこたりますと、道路法、道路交通法違反になります。

これから年末、年始をひかえて、このような屋外広告物が多くなるため十分注意して町の美観をそこねないようにいたしましょう。

道教育庁の推せんで英語学力研修のため、九月中旬渡米しました金原中学校の黒柳良一先生からこのほど町教委に、アメリカからその近況がよせられましたので紹介いたします。

国旗に宣誓の上授業

（前略）

十月二十八日ワシントン市ジョージタウン大学での語学研修を終了二十九日からニュージャージ州都トレントン市に参りました。一行十人が一人ずつばらばらになってニューヨーク市を中心に各州の都市で研修に入りました。

トレントン市第三中学校が私の勤務校です。校長はカラハン氏で小中併設九年制の公立学校、生徒数は八百四十一人、小学校十四、中学校二十四学級で教員は六十四人のほか用務員二十人もいます。赤レンガの二階建でプールと体育館があわせ三つのほか講堂も完備されています。教室内には必ず国旗が掲られ、授業前には総員起立、右手を胸に国旗に向って「国民の義務を遂行する」旨の宣誓を行なって授業に入ります。校長は「アメリカの小中校は全部そうなっている」ということです。どこかの国の教員に見せてやりたいような厳粛な行事です。

（中略）

週五日制

中学校での科目は週当り英語四、社会三、数学六、理科四、音楽二、美術二、体育二、フランス語四、技家三時間で週五日制で土、日曜日は休みになります。道徳教育の時間はありません。校長に聞いたら、家庭での宗教への信仰とホーム・ルームでの宣誓、生徒会のきまりのつくり方は、HR担任の指導に任せていると反対に、日本の道徳の時間について反問されましたアメリカ人も大都会ではさほどではありませんが、中、小都市になればなるほど宗教心が厚く、日曜の礼拝のほか毎月何回かの儀式があってほとんど全員の人が教会に集まりますが、カラハン校長はけげんな顔で道徳教育の質疑を続けていました。さらに日本への関心は高く、日本の工業と経済発展についての評価は大へん高いようです。

日本の工業発展に驚く

職員室でも先生方は私に対しては十分尊敬の態度で接し、日本の驚異的な工業の発展の秘密をしつこくきます。また、私の泊っている管理人も雑誌を出してお前の国の日本はすばらしいといってくれます。日本を離れて、日本の偉大さがわかります。日本人であることのありがたさが感じ胸を張って町を歩くことができます。帰国したらもっともっと日本を紹介しながら自国のよさを知ろうと思います

（後略）

渡米中の黒柳先生からおたより

明春三月上旬帰国予定



犯罪や事故に注意
年末、年始を明るく

例年年末、年始を迎え犯罪や交通事故が増えています。最近はとくに青少年の犯罪も少なくなく問題になっています。

このような非行少年と、切りはなしがたいのが〝非行集団〟であります。その温床ともいうべきたまり場が〝悪の芽生え〟であり、明日の日本を動かす青少年の貴重なエネルギーを浪費することにもなります。

さらに年末、年始にかけての飲酒運転も多くなるときです。事業所、雇主、運行管理者はこれらに十分な注意が大切です。これには飲食業者の協力も必要です

ことしの暮れは、こうした事故をなくし、明るい正月を迎えるためにもみんなで犯罪やや交通事故のない町づくりに協力しましょう。

また、事故や犯罪発生の場合はすぐに一一〇番に連絡ください。（北検山署）



◎論文、標語の募集

道暴力追放運動推進協議会は明るい社会をつくるため次の要領で論文、標語を募集しています。

▽テーマ〝社会のきまりを守ろう〟

▽応募資格　論文は道内の大学、高校に在籍する人

標語は道内定住の一般人

▽締切り　十二月末日（当日消印有効）

▽送り先　札幌市北三条西七丁目北海道立社会福祉館内　道暴力追放運動推進協議会。

原稿は三千字以内、標語は官製はがきに一首とする。

◎43年度道自治講習生の募集について

道では、将来市町村職員になろうとする者を次の要領で募集しています。

1　募集人員　六十名

2　講習期間　一年

3　受験資格　四十三年三月末現在で満十八才以上で、市町村長の推せんを受けた者

4　願書の提出十二月二十五日まで市町村長に。

郵送の場合は、同月十七日着信のこと。

5　試験　四十三年二月九日午前九時、国語、社会数学、作文で檜山地方は渡島支庁（函館市）

くわしいことは役場総務課に問いあわせ下さい。

◇地域ごとにつくろうスポーツ少年団

からだとこころを鍛えるためのスポーツ少年団をつくりましょう。

スポーツ少年団は小さな地域を単位に、主として十二才から十五才ぐらいの少年を対象につくるものですできれば十人から二十人の集まり方も適当のようです。これによつて陸上、野球、剣道、スキー、スケートなどのスポーツ活動を中心に、たのしみながら体位の向上を図ることができますまた、少年を非行から守ることもできますので、町内会や部落会などで十分協議してつくることをおすすめいたします。

なおくわしいことは町教育委員会におたずね下さい

明るい正月を迎えるために
歳末たけあいに
協力しましょう

⬇人物往来⬇

（十一月）

二日＝檜山支庁産業課長事務連絡のため

四日＝田中代議士国会報告のため

九日＝豊浦町産業課長、同森林組合参事視察のため

十四日＝函館財部長視察のため

十七日＝八雲報話局長事務連絡のため

道総合経済研究所長視察のため

二十一日＝檜川支庁拓殖課長事務打合せのため

佐呂間町農委五人視察のため

NHK北川係長調査のため

二十四日＝日高支庁林務課員視察のため

檜山支庁林務課長打合のため

二十六日＝函館電通佐藤課長打合のため

二十七日＝青函局第二設計係長事務連絡

二十八日＝酪農事業団渡辺調査役打合のため

今金駅の時報が
次のように変更
になりました
十二月から
午前六時から
午後九時まで
になりました。